

第7回スリランカを知るツアー 2019年3月3日～3月9日

今回は2つの小学校を訪問しました。

①3/6 場所：ジャフナ J/Kaithady-Navathuli Government Tamil Mixed School 小学校  
(中学校も併設) 全校生徒：80人程

はじめに、日本文化紹介を行いました。

ジャフナはスリランカの北の地域に位置しています。主にタミル人が住んでいるため、子ども達もタミル語を話します。その為、通訳の方に、英語→タミル語に通訳をしてもらいながら、紹介をしました。

日本文化紹介の後は、校庭で大縄跳びをしました。大きな木の下が木陰になっていて、そこで行いました。ただし、地面が砂場だった為、難しかったです。

子供たちは、最初は跳ぶのが難しそうでしたが、何回も跳ぶ内に上手になっていきました。女の子も男の子も、楽しそうに跳んでくれました。

次に、各教室に数人ずつで別れて、「かぶと」を作りました。新聞紙で折ったため、最後は皆でかぶとをかぶりました。また、折り紙の折り方をまとめた手作りの手帳と、たくさんの折り紙をわたしました。

最後は生徒の前で、「富士の歌」を歌いました。



①3/7 場所：アヌラーダプラ A/Palugaswewa Kunuragama V.,Seppukulama 小学校  
全校生徒：70 人程

はじめに、日本語文化紹介を行いました。今回はシンハラ人の学校なので、シンハラ語で紹介を行いました。場所は、校庭の木陰です。太陽が照りつける校庭ですが、一步木陰に入ると、とても涼しく感じられました。子供たちも前のめりになって、聞いてくれました。

大縄跳びは、校庭で行いました。コツを教えるために、ツアーの参加者が見本で跳びました。子供たちはしばらくすると跳べるようになりました。

折り紙ではかぶとを折りました。はじめて折り紙をするせいか、きれいに折ることが難しそうでしたが、皆真剣に折ってくれました。最後に折ったかぶとをみんなでかぶりました。また、折り紙の折り方をまとめた手作りの手帳と、たくさんの折り紙をわたしました。

最後に子供たちに歌を歌いました。ここでは、「赤とんぼ」、「故郷」、「富士山」の3曲を歌いました。

校長先生からのあいさつでは、はじめて外国から訪問にきてくれたこと、いい学校にしたい、そして日本に子供たちを留学させることが夢だということをお話していただきました。



## ★世界遺産観光★

### ・ジャフナ・フォート

ポルトガルが 1619 年に作った要塞。中には教会もありましたが、内戦で破壊され、瓦礫が残されたままでした。



### ・ナッルール・カンダスワミ寺院

ヒンドゥー教の立派な寺院。男の人は上半身裸で、女性は額に白い粉をつけて入ります。

カラフルな宗教画が印象的でした。



### ・ジャフナ図書館

南アジアで、設立当初最大規模の図書館だった。内戦で破壊されたが、内戦終了後また修復して今に至ります。



### ・ナーガディーパ島

離島。スリランカでブッタ様が2回目に訪れた場所。みんなでボートに乗って行きました。ヒンドゥー寺院と仏教寺院がありました。どちらの教徒も仲良くボートに乗っていました。



### ・底なし井戸

実際は底がある。最近 50 メートルの深さで、海につながっていることが分かった。





- ・ミヒンタレー

スリランカで初めてインドから仏教を持ってきた場所。みんなで岩を登りました。



- ・スリーマハー菩提樹

ブッタ様が悟りを開いたとされる菩提樹の分枝がある場所。スリランカにしかないと言われている。



- ・ルワンウェリサーヤ大塔

ここでは、お坊さんを招き、皆でピリット（説教）を聞きました。



- ・シーギリヤロック

昔、巨大な一枚岩の上に、王様が宮殿を作った。スリランカの世界遺産。



- ・仏歯寺

キャンディにある古いお寺。スリランカでは最も有名。みんなで参拝。



スパイスガーデン、ろうけつ染めのブティック、宝石店、紅茶専門店などでもお買いものをしました。